

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスクローバー				公表日	2026 年 2 月 17 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・体育館やグラウンドなど十分なスペースを確保し、活動を行うことができている。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		・子どもの人数や子ども達の状態、その日の活動などを考慮し、適切に支援員を配置しています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・自由に遊ぶ場所と座って活動する場所を区切り、環境を整えています。	・手すりなどはないが、必要に応じて設置していきます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・毎朝、清掃をして室内を清潔に保つことに努めています。また、活動内容に合わせて場所を変え、活動しやすい環境を設定しています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・必要に応じて、個別の部屋が必要と考えられる場合は、使用を認めています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・支援記録として記録し、支援者同士で共有しています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・アンケートにご協力いただき、ホームページにマニュアル等を公開するなど、改善に努めています。	・保護者の方に分かりやすい説明を行っています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・支援者が集まった時に、日ごろの活動などについて支援者の意見を出し合い、把握し、業務改善に努めています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5					
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	・社内研修の開催、外部研修への参加を行っています。	・法人内での研修を行うときは、なるべく職員が参加しやすい時間帯で行っていきます。		
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・毎月の予定をホームページにて公開しています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・支援者間で話し合っアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・児童発達支援管理責任者を中心に、支援者間での情報共有を行い、計画書の作成をしています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・支援者間での話し合いの際に共有し、計画に沿った支援を行うようにしています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		・インフォーマルなアセスメントの結果や、行動観察などのインフォーマルなアセスメントを支援者間で共有し合い、個別の支援に活かしています。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・保護者の方にも聞き取りを行い、ガイドラインに沿って、本人支援、家族支援、移行支援及び地域支援・地域連携の内容項目を踏まえて計画を作成し、具体的な支援内容を記載しています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・次の月の予定を考える際に、支援者全員で子供たちに経験してほしいことや楽しんでほしいことなど意見を出し合っ計画を立てています。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・活動を設定し、状況やその時の状態に合わせて内容の修正などを行っています。また、外部の講師の方を招き、固定化しないように工夫しています。			

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		・個別支援計画のニーズに合わせて記載し、実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・支援前に支援者間で前日の様子や送迎の際に保護者の方との会話の内容、学校での情報などの内容を共有の為にミーティングを行っています。そして、意見交換をしたり、支援の方向性について話をしたりして、役割分担を行い、連携を図っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		・支援終了後も、職員間で活動や子ども達の様子などについて振り返り、連絡事項や気になることなどを共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		・毎日記録を取り、活動の振り返りや個々の支援に活用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		・半年に1回、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5		・支援を組み合わせ合わせて行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		・活動では役割を子ども達で決めたり、活動の内容の意見を出し合って決めたりして、自己決定の場を作っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		・管理者、児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		・関係機関と必要に応じて連携し、情報共有を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・学校への送迎の際に、その都度学校の先生との会話による情報共有を行うことができています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			・当事業所では、対象児童の入所はありませんでした。来年度は対象となる利用児がいる場合は行っていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		・学校や関係機関との連携、情報提供などを行うことができました。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		・事業所連絡会に参加し、児童発達支援センターの方と情報交換等を行っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		・子ども食堂やサッカー大会、作品展などの行事を開催しており、交流する機会を作っています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5		・参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・送迎の際などに、日ごろから情報共有や支援の方向性の共通理解などが持てるように努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		・現在、家族支援プログラム等の取り組みは行っていないが、今後家族の参加できる研修の機会など、情報提供を行っていききたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・入所される前に、説明させてもらっています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・子どもさんの意思や保護者の方の意向を踏まえて計画を作成しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		・半年に1回の見直しを行い、同意を得て支援を行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・いつでも相談できるような体制を整えています。必要に応じて、面談をするなど、対応しています。	・日ごろから保護者の方と様子を共有したりして相談しやすい関係づくりをしていく。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂やサッカー大会などのイベントを開催し、きょうだい同士や保護者同士で交流する場を作っています。 ・行事ごとの際に、日々の活動の様子の写真で見てもらったりして頂いています。 	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・その日のうちに対応し、解決を図っている。その後、保護者の方にも丁寧に様子を伝え、安心して預けることができる体制を整えている。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて、ブログを更新したり、チラシ配り等を行っている。 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・パスワードをかけたり、ホームページには保護者専用ページを設けたりと個人情報の取扱いに留意している。 	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話やラインなど、必要に応じて、連絡の取りやすい方法をとれるよう、柔軟に対応しています。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・行事ごとには、地域の方にもチラシを配って招待し、地域に住む方との交流を行い、顔の見える関係性になれるように工夫しています。 	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で、定期的な事業所内研修を行って周知することができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知が不足しているため、訓練実施の周知を行ってきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・BCPを作成し、避難の仕方などの訓練を支援者間で行っています。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・服薬をしている場合は、事前に連絡をもらい、その日の子どもの様子を支援者が保護者に伝えるようにしています。 ・ご家庭でてんかん発作等があった場合には、保護者の方と情報共有を行っています。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にアレルギーの有無を確認し、把握することができている。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画を作成し、事業所内で研修や訓練を行っています。また、毎日の清掃で危険な箇所はないか、確認を行って支援しています。 	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・支援者間で連携が取れるように、共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにてマニュアルを公開しているが、家族に対して安全計画についての周知が不足している部分があるため、改善してきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・想定されるヒヤリハットについて支援者間で話し合っ共有し、防止に努めています。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内で、虐待防止のための研修を行っています。 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の必要性について、ご家族と確認を行っています。 		